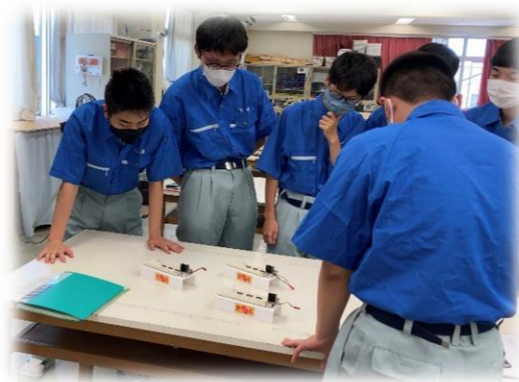


## 生活の一コマ、紹介します！

《電子機械科1年 新井信之介（さいたま市立第二東中学校出身）》

工業高校には『工業技術基礎』という実習の科目があります。電子機械科のこの授業では、専門的な電子機器の使い方や回路の組み方を学び、さらに細かな計測も行います。イメージは中学校の理科の実験を高度な内容にしたもので、とても楽しいです。

先生方は個性豊かな方が多く、授業の中で身近な豆知識を話してくれます。蛍光灯の電圧に関するお話は、今まで考えたことがなかったので興味がわきました。



《電気科2年 柳田勇斗（さいたま市立片柳中学校出身）》

私が頑張ったことは、文化祭と資格取得のための勉強です。文化祭では電気科で学ぶ内容を生かして「ワニワニパニック」を製作し、お客様に楽しんでいただきました。電気科の生徒は2年生になると、全員が第二種電気工事士の資格取得に挑戦します。大宮工業の合格率は県内トップクラスだそうです。

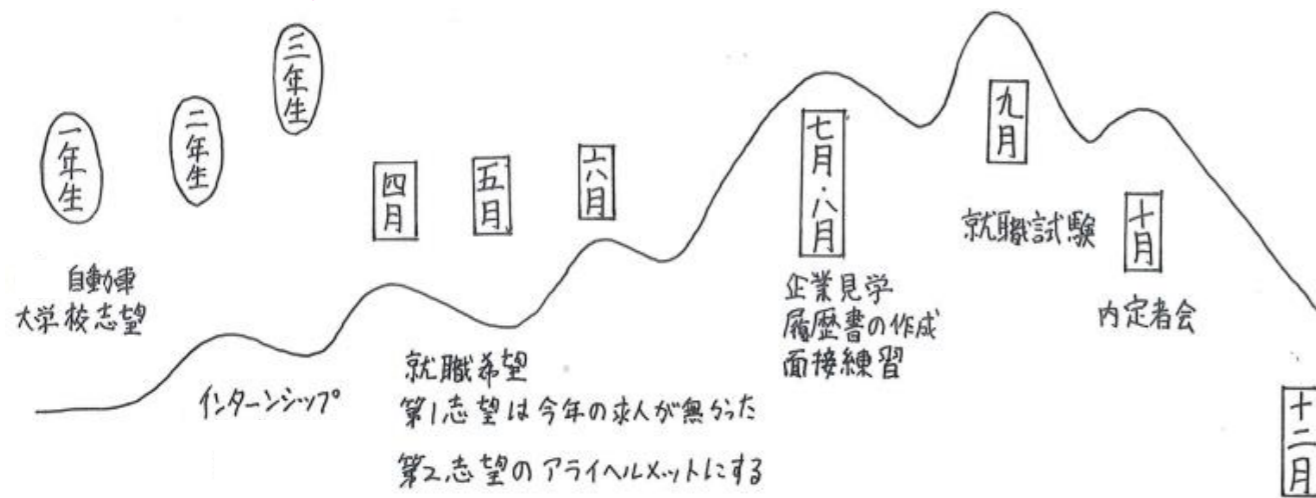
大宮工業高校には、学科を越えて取得できる資格がたくさんあり、さまざまなものに挑戦できます。



## 知らないともったいない！～宮工ワンポイント～

「好きなことと工業高校の勉強が重なるから興味あるんだけど、途中で迷ったらどうしよう…」

ロードバイク、自動二輪、車……と、興味の幅が広いしくん。就職と進学、どちらも視野に入れて学校生活を送り、インターンシップでは専門学校の実習も体験しました。最終的に“走る爽快感”を一番に考えて進路を選択しました。



### 資格取得

高校は活動の範囲や交友関係が広がる場。ふとしたことがきっかけで、好きなことがさらに深まることもあれば新たな興味に出会うこともありますよ！

「そっかあ…迷いながら専門高校ってアリなんだね！」

もちろんです！宮工でたくさん考えてたくさん悩んで、3年後の自分をイメージしてください。

# 宮工タイムズ

SAITAMA PREFECTURAL OMIYA-TECHNICAL HIGH SCHOOL TIMES



埼玉県立大宮工業高等学校  
〒331-0802  
さいたま市北区本郷町1970  
TEL 048-651-0445  
FAX 048-660-1904  
<https://omiya-th.spec.ed.jp>

学校生活もリズムに乗り、一年生も専門的な授業に馴れつつあります。

資格取得に向けて補習に参加する生徒あり、部活動やコンテストで活躍する生徒あり。今年度もまた、宮工生の頼もしさを見られる時期になりました。活躍している宮工生には、中3生の皆さんの先輩方もいますよ！！

## 伝統が輝く！～宮工生の活躍～

### 柔道部 関東大会出場記録継続中！！

宮工柔道部の関東大会出場は50回を超え、埼玉県で開催された平成28年度には、表彰もされています。これは県内1位の記録です。

6月4・5日にわたって千葉県成田市(中台運動公園)で行われた今回は、70回の記念大会でした。選手た



ちは前日、学校で調整練習をしてから現地入り。ほどよい緊張感で試合に臨みました。昨年度同様、2回戦目から出場した本校の初戦、相手は栃木県代表・烏山高校。危なげない試合展開を見せ5-0で快勝し、同じく栃木県代表・作新学院高校との対戦に駒を進めました。3分間、しっかりと競り合いましたが、団体戦で重要な「取るところで取ってくる」をやり切れず、惜しくも3回戦敗退となりました。

柔道部にとって6月は、週に一度大きな試合がある、1年で一番忙しい一か月です。怪我無く終えられたことに感謝です。

《出場選手》中善寺響・粕谷徹心・長瀬晃生・須川朝陽・新井康仁・水島由郎・山崎柁哉

### 自転車競技部 関東高等学校自転車競技大会 学校総合優勝！！



6月3日から6日、トラック競技(埼玉県 大宮双輪場)、ロード競技(群馬県 群馬サイクルスポーツセンター)が行われました。

初日は団体競技の決勝種目が行われ、本校からはチームスプリントに3名の選手が参加。結果は4位でした。また、3日目の個人種目決勝では参加した7名中5名が6位以内に入賞できました。男子個人ロード・レースは、6km×12周回=72kmで行われました。当日は、気温12度の肌寒いコンディション。本校からは県予選を勝ち抜いた5名の選手が参加しました。残り2周回で、山下君を含めた4人が逃げ集団として、集団(プロトン)から2分のリード。

そして最後は、4人によるスプリントで2位となりました。

学校対抗では、トラック競技部門32点(準優勝)、ロード競技部門7点(準優勝)。総合で優勝する事が出来ました。大宮工業高校の総合優勝は初めてです。

次の舞台はインターハイです。令和4年度・自転車競技の四国総体は、8月4日から高松競輪場で行われます。チーム大宮工業は、全力でサポートしていきます。

目指せ、日本一！！

# 宮工で何する？



今回は、宮工の中身にグッと迫ります！授業のこと、先生のこと……3年間を楽しく過ごすために大切な情報ですよね。少し難しい言葉もありますがイメージを持ってもらえると嬉しいです。

## 進化する宮工～エンジニアの世界をのぞいてみよう～

時代の変化に合わせたものづくりを学ぶために、国は「スマート専門高校事業」として新たな産業教育装置の整備を始めました。埼玉県にある工業高校の拠点校である本校には他校と比較して多額の予算が充てられ、さまざまな工作機械や実験装置が設置されています。歴史ある宮工では、3年間をとおして本来の手技と最新の工作機械を用いたものづくりを学ぶことができます。

今回は機械科を例に見てみましょう。マシニングセンタという機械があります。これはプログラミング制御によって工具を自動で交換し、穴を開ける、表面を削る、といった複数の金属加工が行える工作機械です。

機械科に導入された新たなマシニングセンタは、これまでの、上下・左右・前後の三方向だけでなく、傾斜をつけたり回転させたりする同時加工が可能になりました。高性能の機械を正しく使えると、より立体的な物の加工にも挑戦できます。

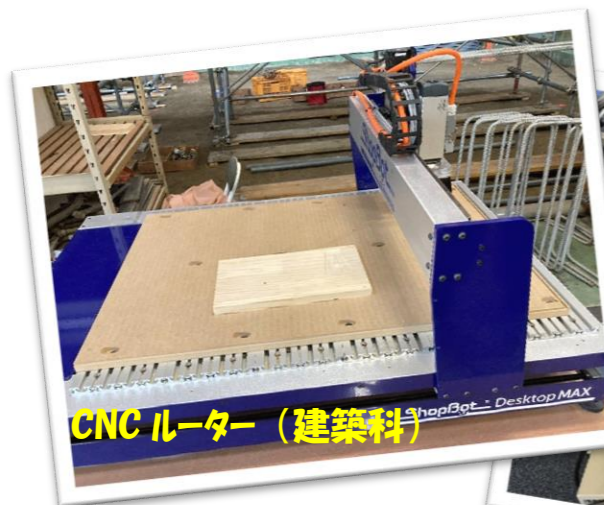


最先端の加工技術を学ぶのと同じように大切に考えられているのが「どのように加工するのか」を五感で学ぶ体験です。機械に触れる面白さを知った生徒たちは、力試しの場に挑んでいます。昨年度は、高校生溶接技術競技会県大会に参加した生徒が優勝し、関東甲信越高校生溶接コンクールに出場。また、今年度6月に行われたものづくりコンテスト（旋盤部門）でも、みごと、優勝を果たしました。

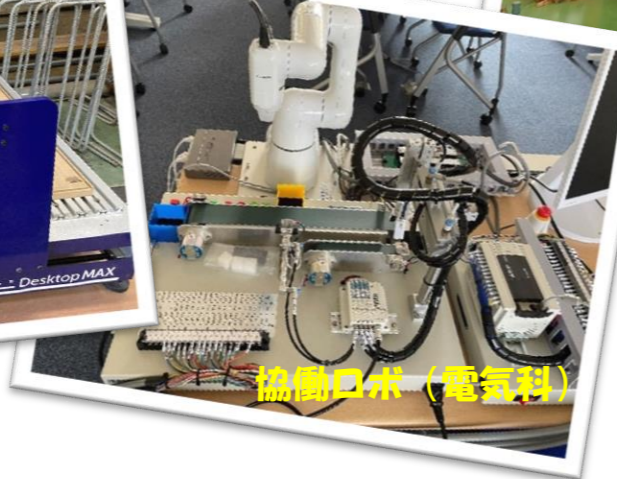
日本の産業を支えてきた汎用機で“ものをつくる”感覚を学び最新機を併用して精度を考えながら学習できる環境が、宮工にはあります。



## 何ができるかな～工作機械いろいろ～



CNCルーター（建築科）



協働ロボ（電気科）



ファイバーレーザー加工機（機械科・電子機械科）

先生はこんな人！

～説明会で待ってます！～

≪R3年度機械科卒業 附田欣也 伊奈町立南中学校出身≫  
→ 山崎賢哉先生

山崎先生の口癖は「めんどくさい」。何かあると必ずと言っていいほど口にします。でも、もちろんそれは冗談で、やる時はとことんやってくれる生徒思いの先生です。しかも面白い。だから生徒からもものすごく好かれています。

機械科の先生方とは良すぎるくらい仲良しです。進路のことも詳しく、やりたいことややってみたいことを伝えると「ここいいんじゃない」「ここむいてそう」などたくさん相談にのってくれます。3年生になった時、とても助けられました。

宮工に入ったら一度話してみてください。きっと、いろんな話が聞けますよ！



≪電子機械科2年 岡部司 さいたま市立原山中学校出身≫  
→ 菊池弘之先生

菊池先生の実習は①知識②実践の順で学びます。知識の部分では公式を習うこともあります。最初の方は中学理科の電気の単元がしっかりと出来ていれば問題なく理解できると思います。そうでないと少し苦勞するかもしれません。

『真面目にやってる子がバカをみるのが1番嫌なんだよ』これは、菊池先生の名言です。昨年度、自分たちのクラスは注意される時によく言われました。菊池先生は、『真面目な人には真面目に』がモットーのとても筋の通った先生です。



≪電気科3年生 小山真太郎 さいたま市立宮原中学校出身≫  
→ 万沢一成先生

万沢先生とは一年生の情報の授業で初めて出会いました。教えるのが上手で皆が出来るようになるまで面倒を見てくれ、廊下ですれ違った時も「最近頑張ってるか、その調子で頑張れよ」と声を掛けてくれる、本当に生徒思いで親切な先生です。授業や実習以外の時間を使って国家資格の講習を開いてくださり、忙しい中でもずっと生徒のことを大切に思ってくれています。

最後に一つ！万沢先生は、レポートの期限をしっかりと守る生徒を評価してくれます。



≪建築科3年生 富岡真吾 伊勢崎市立境南中学校出身≫  
→ 吉村公利先生

建築科の授業は座学と実習があります。私は、吉村先生に建築製図と建築CAD（図面をコンピューターで書く技術）を教わりました。最初、吉村先生にお会いした時はちょっと強面で近寄りたがたいかな？と思っていましたが授業や部活動で関わっていくうちに、生徒の声に耳を傾け、メリハリのある行動も尊敬できる、気さくでユーモアのある優しい先生ということが分かりました。

吉村先生はレーザーカッターやパソコンなどの最先端技術にとっても詳しく、先生方からも「困った時は吉村先生に聞いたら確実！」とされています。

